

技術相談用業務紹介登録票

記入年月日（西暦）	2013年8月30日	
データベース登録番号	GMIE-001	
氏名	平田賢太郎	
氏名（ふりがな）	ひらたけんたろう	
メールアドレス	kentaro.hirata@processint.com	
出身地	群馬県伊勢崎市（群馬県立桐生高等学校卒業）	
生年月日	1949年2月23日	
三重県技術士会会員区分	正会員	
最終学歴	東京工業大学理工学研究科化学工学専攻修士課程修了	
技術士登録番号	53853	
技術士部門	化学（化学装置及び設備）	
その他の主要資格 （資格名、分類、レベル）	労働安全コンサルタント（化学）、エネルギー管理士、 高圧ガス（甲種化学）、消防法危険物（甲種）、衛生管理者、 ISO14001 内部監査員、乾燥設備作業主任者	
専門分野	化学工学 （反応装置の解析、蒸留技術、分離技術、プロセスシミュレーション）	
所属区分（選択）	<input type="radio"/> 独立自営 <input type="radio"/> 勤務中 <input type="radio"/> 所属無し <input type="radio"/> その他	
所属先／勤務先・名称	平田技術士・労働安全コンサルタント事務所 プロセスインテグレーション（株）	
連絡先	郵便番号	510-0954
	住所（都道府県）	三重県
	住所（市町村以下）	四日市市采女町430-3
	電話	059-346-8818
	FAX	同上
	携帯番号	080-1617-2415
語学（言語：英語等とレベル：初級、中級、上級等）	英語－実用レベル（プレゼン、論文作成、打ち合わせ）	
主要業務経歴	1973年三菱油化（現在 三菱化学）(株)入社、2009年退職 <ul style="list-style-type: none"> ・事業所毎の省エネルギー検討につきピンチテクノロジー適用による省エネ案件を創出 ・物質危険性データベース構築、プロセス危険性評価体系構築、プラント保安技術企画 ・活性汚泥廃水処理装置のシミュレーション技術による合理化 ・反応器・蒸留塔・単位操作の設計・解析用コンピューターシミュレーションモデルの開発・適用 ・アミノ酸製造プロセスのパイロット規模工業化開発 2011年プロセスインテグレーション（株）設立	

	<ul style="list-style-type: none"> ・プロセスインテグレーション省エネ技術推進 <p>2012年 平田技術士・労働安全コンサルタント事務所設立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リスクアセスメント受託 ・化学物質 SDS 等調査コンサルティング
<p>コンサルタントとしての実績・受託業務内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネルギー診断及び案件立案 ・蒸留シミュレーション、反応器シミュレーション ・活性汚泥排水処理施設の改善・合理化 ・物質安全・プロセス安全・設備安全観点よりのリスクアセスメント ・化学物質の法規制対応（SDS整備、法規制更新調査、管理対応） ・事故原因解析・再発防止対策提言 ・化学工学講習 ・中小企業技術支援
<p>地震・豪雨等災害に対して社会貢献できること *1 (内容・時間)</p>	<p>危険物、毒性ガスへの緊急時対応</p>
<p>著書・論文・発明・表彰等特記事項</p>	<p>“環境調和型エネルギーシステム 3. 3 石油化学産業におけるシナリオ” 平田賢太郎；<i>化学工学の進歩36—槇書店,pp82(2002)</i></p> <p>“化学工学—解説と演習— 第6章 抽出・吸着” 高橋，勝沢，平田；<i>化学工学会編，槇書店，pp160(1992)</i></p> <p>“固定層反応装置” 平田賢太郎；<i>化学工学,50,No.8,pp.573(1986)</i></p> <p>“Method of Separating Chemical Components in Simulated Moving Bed” Hirata,K.,Y.Fukui and S.Hayashi；<i>US Patent 4,923,616(1990)</i></p> <p>“擬似移動床連続分離装置における流路切換制御装置” 平田，福井，林；<i>JP2662226(1997)</i></p> <p>“Energy saving for ethylene process by Adsorption heat pump” Hirata K., H.Kakiuchi；<i>Applied Thermal Engineering,vol.31 ,2115-2122 ,2011</i></p> <p>“Site-model utility system optimization – Industrial case study of KKEPC” Hirata K.,P. Chan, K. Y. Cheung, H. Sakamoto, K. Ide and C. W. Hui ；<i>Applied Thermal Engineering , vol. 27 , 2687-2692 , 2007</i></p> <p>“Multi-Site utility integration – An industrial case study” Hirata K., H.Sakamoto, L. O’Young, K. Y. Cheung and C.W. Hui ；<i>Computers and Chemical Engineering , vol. 28 , 139-148 , 2004</i></p>

	<p>“Short-term site-wide maintenance Scheduling” Cheung K.Y. , C. W. Hui , H.Sakamoto, K.Hirata and L.O’Young ; <i>Computers and Chemical Engineering, vol. 28 , 91-102 , 2004</i></p> <p>“擬似移動層によるエチレングリコールとセリンのNa塩の分離” 瀬戸孝俊, 平田賢太郎, 小田切正樹, 今成 真 ; <i>化学工学論文集,24,No.3,pp.402(1998)</i></p> <p>化学工学会東海支部功労表彰 2003年</p>
個人 Web ページ、blog 等	
情報公開の可否・意見・コメント等	可